

Office2024 ソフトウェアライセンス貸貸借業務仕様書

1 業務の目的及び概要

Office2024 ソフトウェアライセンスの貸貸借及びソフトウェアの配布作業を行うものとする。

2 業務対象

以下の作業を受注者の責任において確実に実施すること。なお、以下に示す内容については必須条件であり、記載事項以外の内容についても発注者の業務に影響を与えないよう調整の上、必要に応じて実施すること。

(1) 貸貸借ライセンス

Microsoft Office LTSC Professional Plus 2024(64bit) 3176 ライセンス

※政府機関向けプログラム(MPSA 等)にて用意すること。

(2) ソフトウェアアップデート用資材等の提供

ソフトウェアのマイナーバージョンアップ用プログラム、セキュリティパッチ等の資材を発注者に提供すること。

(3) ソフトウェアアップデート用資材に関する技術提供

(1) 及び (2) で提供されるアップデート用プログラム等資材に関する技術サポート情報及びソフトウェア配布手順を文書等にて提供すること。

(4) クライアントへのソフトウェア配布作業

ア 使用するクライアントの仕様は下記のとおり、動作環境を満たしているものとする。

(ア) OS : Windows10 Profesional (バージョンは 22H2 以降が混在) 以上

(イ) CPU : Intel Core i3 (10 世代以降) 以上

(ウ) メモリ : 4GB 以上

(エ) ディスク容量 : 空き 4GB 以上

イ 各配布部署とのスケジュール調整が発生した場合、発注者に負担を強いることが無いように (例えば、落札業者が直接配布部署とやり取りをする等)、各配布部署と調整すること。

ウ ソフトウェアを配布するクライアントコンピューターの台数は、3057 台とする。残ソフトウェアは、未配布の状態で本市にて保管し、配布作業が必要な際は本市にて別途実施する。

エ 導入済みの資産管理ソフトウェア (SKYSEA Client View) と連携し以下の運用が行えること。

(ア) クライアントコンピューターにインストールされている Microsoft Office 製品の更新 (アップデート) や、展開 (インストール) を設定する機能を有すること。

(イ) Microsoft Office 製品や更新プログラムを配布する配布端末の管理や、配布端末に設定する配布ポイントの管理ができること。

(ウ) 部署ごとに Microsoft Office の更新 (アップデート) 設定の適用を制御できること。

オ 発注者の端末管理ツール (SKYSEA Client View) の使用して、配布を進めること。

また、ソフトウェアのマイナーバージョンアップ用プログラム、セキュリティパ

ッチ等の資材を容易に配布できるような仕組みとすること。

カ 配布にあたって互換性等による課題が生じた場合も、発注者と協議の上、受注者にてこれを解決すること。

(5) 本業務で配布するソフトウェアの賃貸借の開始は、令和7年10月からを想定しているため、当期限に間に合うように事前準備等を対応すること。

(6) その他必要な作業については、適宜発注者との協議により決定すること。

3 保有する認証等の提示

ISO27001 又はプライバシーマーク等の情報セキュリティに関する認証を取得していること。また、当該認証取得を示す登録証の写しを提出すること。

4 支払時期

本業務の代金については、2(1)～(3)のソフトウェアライセンス、ソフトウェアアップデート資材及び技術情報の提供に係る費用は年度ごとの支払い、2(4)のソフトウェア配布作業に係る費用は初年度の支払いとする。

5 その他

本仕様書に定めない事項が生じた場合、双方協議の上で対応することとするが、業務の目的に照らして明らかに必要と認められる作業については、受注者の責任において実施すること。